

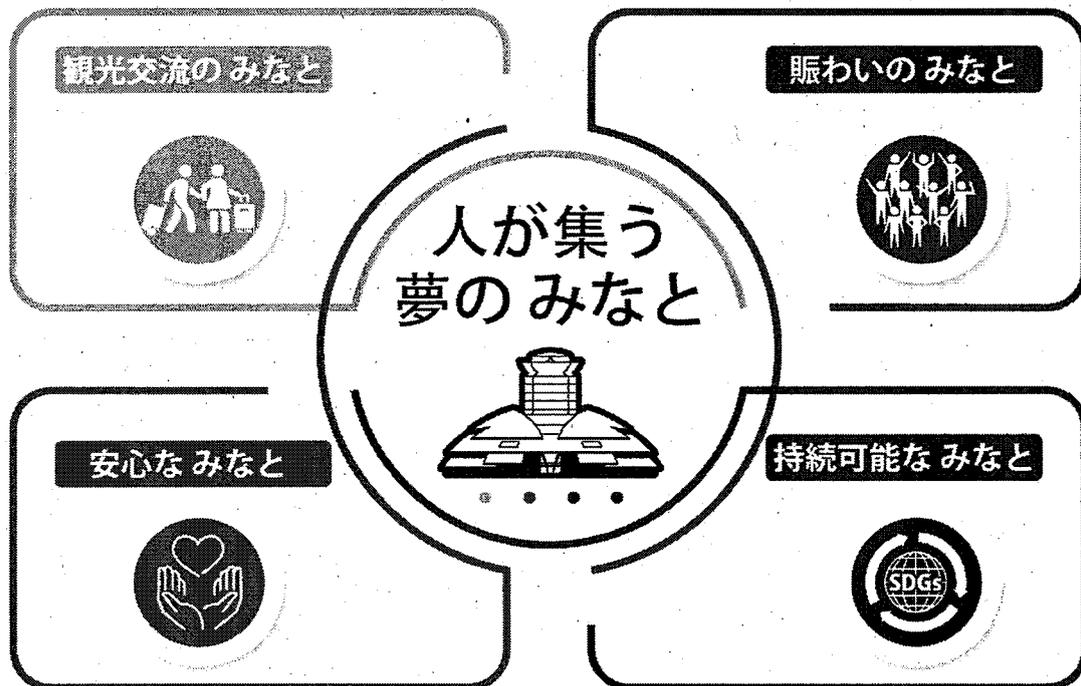
2 業務の実施計画

(1) 施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容

- 施設の効用発揮とサービス向上のため、地域に密着した事業運営及び地域住民が公平かつ気軽に利用できる施設運営に努めます。イベントや情報の発信を通じて地域に人を集め、地域に貢献してまいります。

ア 設置目的を踏まえた方針・ビジョン

- 指定管理者に期待されている運營業務は、環日本海諸国の展示や集客イベントの実施・誘致を通じてこの地に人を集め、交流の窓口としての役割を果たすことで、鳥取県の観光振興を図っていくことと考えています。
- その上で、私たちは、施設の効用を最大限に発揮するために、夢みなとタワー設立のきっかけとなった「山陰・夢みなと博覧会」のテーマ「翔け、交流新時代へ」をさらに生々発展させ、ここに「人が集う夢のみなとへ」と銘打った運営ビジョンを新たに掲げます。
- 運営ビジョン達成のための4つの方針、すなわち「観光交流のみなと」・「賑わいのみなと」・「安心のみなと」・「持続可能なみなと」を柱とし、その実践に邁進いたします。



運営ビジョン「人が集う夢のみなとへ」

(ア) 観光拠点として国内外から人が集う「観光交流のみなと」

- 「日本一低いタワー」を売り出した結果、全国よりタワー愛好家の来館がありました。次期指定管理期間においては、世界的にも珍しいテンセグリティ構造をアピールし、建築ファンなどを中心に県外の観光客を誘客を図ります。水木しげるロードや皆生温泉とともに観光客の立ち寄り地となることで、地域の周遊観光を促進します。
- 1階のテナントとして入居する株式会社永山(以下「株永山」という。)の持つ海外旅行会社とのパイプや、一般社団法人境港観光協会(以下「境港観光協会」という。)の行う情報発信事業と連携して、国内外のツアーの誘致や海外向けの情報発信を行います。※株永山について詳細は P26 に掲載
- 当財団一体となって、各種観光団体との連携及び旅行会社や学校、老人会等団体へのセールス活動を行います。

2 業務の実施計画

- 「日本一低いタワー」や「テンセグリティ構造」のアピールや、周辺観光施設との連携を通じて、個人客を誘客します。
- 自主運営の「TOWER 'sCAFE」(タワーズカフェ)では、眺望の素晴らしいロケーションを活かして、旅行客にもアピールします。境港水産加工大賞を受賞した有限会社山芳海産製の「ブリの漬け」を使用する「三種のづけ丼」などの境港らしいメニューや鳥取県南部町産和牛を使った「恩田さくら和牛カレー」などのメニューを提供します。一方で、日常的に施設を利用される県民から見て割高ととられない手軽な料金を心がけ、特に主客層である家族連れへの負担とならないよう、安価なキッズメニューも設定します。 **新規**
- 1階エントランスにソフトクリームと物産の店を新設します。運営は境港観光協会に委託します。「弓浜餅」などの和の特産品を中心に販売し、インバウンド旅行者の消費拡大を狙います。また、利用者からの要望の多い、「二十世紀梨ソフトクリーム」も、同じ店舗で提供します。 **新規**

(イ) 県民のさまざまな活動を支援する地域の賑わい拠点としての「賑わいのみなと」

- 新たに「夢みなと賑わいプロジェクト」を立ち上げ、夢みなとタワーを会場としたオープンイベントに対して様々な助成を行います。具体的には、イベントの運営経験豊富な職員による助言や、参加団体同士のマッチング、情報発信の協力のほか、会場使用料や広報費の補助も行います。こうした取り組みにより、地域発のイベントコンテンツを育て上げ、観光客と地元団体との交流、地元文化の発信を促進することで、地元住民のシビックプライドを醸成します。 **新規**



【地域団体のイベントを支援します】

- 春休みからGWまでと夏休みを中心に、地元企業と連携して数万人規模の動員が見込める大型イベントを開催します。これにより、山陰両県の住民や、地域を訪問する観光客などによる大規模な賑わいを創出します。
- 現在、環日本海交流の一環として韓国・ロシア・中国・モンゴルの4か国について文化や食を紹介する「国際交流の日」を自主事業として行っています。この国際交流の日について、開催日数を増やすとともに、境港市とのつながりが深いバトナムの文化や食を紹介する「国際交流の日～バトナムを楽しもう～」を新規で開催いたします。開催に当たっては、境港市の国際交流員等と連携して行います。 **新規**



【韓国伝統芸能の紹介(国際交流の日)】



【外国の食文化の紹介は毎回大人気(国際交流の日)】

(ウ) より効率的で、より質の高いサービスへ改善されていく「持続可能なみなと」

- とっとりSDGsパートナーの登録を受け、夢みなとタワーSDGs宣言を行っています。特に下記の5項目について重点的に取り組んでいます。

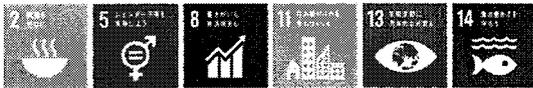


夢みなとタワーSDGs宣言

夢みなとタワーは、

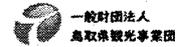
持続可能な開発目標(SDGs)達成に向けて取り組むことを宣言いたします。

重点的に取り組む目標



具体的な取り組み

- ・海洋生物に関するイベントや地域の水産資源に関する展示を通じて、広く海洋汚染の防止と水産資源の保護の必要性を伝える。(目標:2,14)
- ・次世代行動計画の通り、職員が能力を發揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うとともに、女性職員の人材育成や能力開発を進める。(目標:5)
- ・観光振興に取り組み、海外・域外からの観光客客によって域内経済をより豊かにする。(目標:8,11)
- ・魅力的なイベントの開催や、施設の空きスペースを開放することで、地域のこどもたちの遊び場を増やし、住民が子育てしやすい環境を提供する。(目標:11)
- ・鳥取県環境管理システム審査登録制度(通称:TEAS)1種を取得している団体として、引き続き節水や節電、AR、エコ商品の使用など、環境負荷の軽減、環境への配慮に取り組む。(目標:13)



【夢みなとタワーSDGs宣言と取り組み】

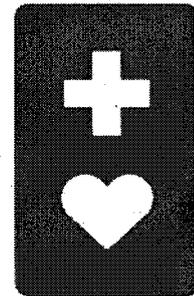
- IoTを導入したスマートビルディングの考え方を取り入れ、温度湿度センサーを館内各所に設置することで、きめ細かな空調運転制御を行います。結果をフィードバックしながら毎年改善を進め、令和10年度までに燃料と電気を合わせた消費量を平成30年度比で10%削減(カロリーベース)することを目標とします。 **新規**
- 日常の床清掃に床面清掃ロボットを取り入れるなど、最新のDX技術を導入することで、省力化と管理水準の向上を図ります。 **新規**
- ホームページや SNS、館内アンケート、貸館利用者への聞き取りなどにより利用者の声を常に収集し、改善につながる意見や実現可能な要望については積極的に取り入れて、施設の魅力及びサービスの向上に努めます。 **新規**
- 特に館内アンケートについては職員による対面アンケートを、年間1,000件程度実施しています。アンケートの回答はリアルタイム集計システムで常に把握できるようにしており、また職員が直接聞き取りを行うことで、数字には表れにくい生の声も分かります。

(エ) 高い水準の保守管理、事故・災害対策を徹底した「安心なみなと」

- 建築後26年が経過しており、建物館内の床や壁紙等、外観部分の劣化も進んでいます。これらは機械や設備の更新に比べて後回しにされてしまいがちですが、放置しておくとならば施設全体のイメージダウンにつながります。私たちは「タワー若返りプロジェクト」と題した5カ年計画で、毎年設定したテーマに基づき計画的に外観美化のための修繕を行います。

新規

- 館内の表示や展示の案内にユニバーサルデザイン及び「やさしい日本語」を積極的に取り入れて、誰でも安全・安心に利用できる施設とします。また、鳥取県の「障がい者とともに暮らす共生社会の実現」の理念に賛同し、独自の減免制度として、指定難病の方と、その介助者にも減免措置を行います。こうした取り組みにより、ユニバーサルツーリズムを推進します。 **新規**



【指定難病の方も減免対象とします】

- 設備の保守については職員による日々の点検や、専門業者による定期点検を実施して、異常・劣化の把握に努め、適切な時期に修繕を行う「予防保全」を実施します。
- 保守を担当する職員は、関係法令や設備の構造等を常に学習しレベルアップを図ります。法令上必要な「危険物取扱者」や「防火管理者」のみならず、電気工事士や消防設備士等についても取得を目指します。

イ 利用者に対するサービスの向上策

(ア) 常設展示の魅力向上

- 3階の展示室について、環日本海諸国の民族衣装を着て記念撮影が出来るコーナーを設けています。幅広い年代から人気がありますが、特に、コロナ禍の遠足・修学旅行において、中学生・高校生が友人たちと記念撮影を楽しんでいることが印象的でした。今回、ここに各国を代表する風景をトリックアートにした写真スポットを新設します。民族衣装を着用しながら、ユニークな記念撮影が出来ることで、SNS等での露出が広がることも期待できます。 **新規**



【現在の民族衣装コーナー】



【トリックアートを取り入れます ※写真はR4夏イベントのもの】

- タワーのテンセグリティ構造については、科学雑誌で特集が組まれたり、建築系の学生が見学に来るなど、近年注目が集まっています。そこで、新たにテンセグリティ構造のテーブルや椅子、プラモデルなどを置き、実際にテンセグリティ構造の強さ、不思議さを体験することができるコーナーを設けます。さらに、美しい骨組みをバックに記念撮影が出来るコーナーを新設し、建物自体の魅力を発信することで誘客を図ります。 **新規**
- テンセグリティ構造の解説は教育旅行団体などからの要望に応じて職員によるガイドを行います。またテンセグリティ構造を紹介するモデルを売店でも販売するほか、自分で工作する方法を書いた説明書も配布し子どもたちが建築や科学に対して関心を持ち、自ら学ぶアクティブラーニングのきっかけづくりをいたします。 **新規**



【テンセグリティ構造の紹介】

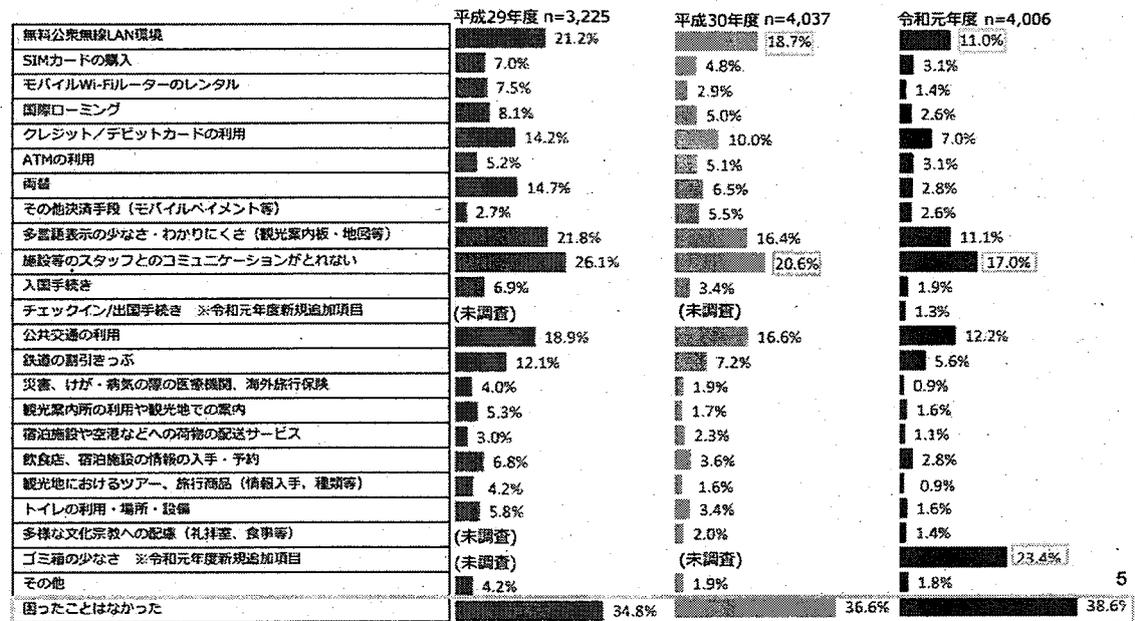


【テンセグリティの構造と記念写真コーナー】

(イ) 観光客へのサービスの充実

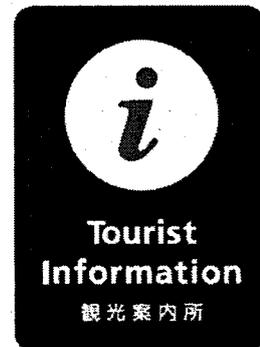
a) 外国人観光客向けサービスの充実

- インバウンド旅行者の困りごとを解消するための取り組みを積極的に行います。



【外国人旅行者の困りごと 観光庁:令和元年度訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート調査結果より】

- 境港観光協会と連携し、外国人向けの案内機能を強化します。受付スタッフに外国語を話せる職員を配置するほか、翻訳用のデジタルツールを活用することで多言語の案内が可能な体制を整えます。こうした取り組みによってJNTO認定外国人観光案内所カテゴリー1の認証を目指します。外国人観光客の利便性を高めるとともに、近隣観光への周遊を促進します。 **新規**
- 展望室や展望カフェ、エントランスロビーにおいて、無料Wi-Fiを提供します。
- 利用の多い、英語・中国語（繁体字）・中国語（簡体字）・韓国語の4か国語のパンフレットを作成します。



【JNTO認定を目指します】

b) 観光客向けサービスの充実

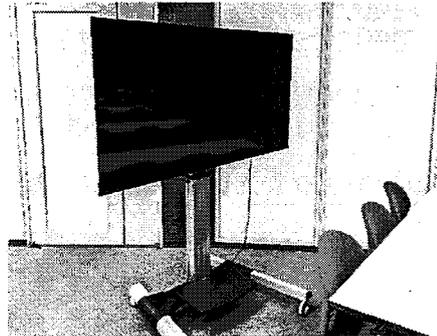
- 鳥取県の観光振興の拠点としての役割を果たすため、タワーを訪れた方への、観光案内機能を充実させます。鳥取県全域及び中海圏域の観光地のパンフレットを、常に最新の情報となるように管理して配架します。また、職員は周辺の観光情報・交通情報の収集に努め、常に最新の情報を提供いたします。
- 毎年、全職員を対象とした接客研修を行い、接客能力の向上を図ります。展望室の利用者や貸館利用の申込者だけでなく、貸館の来場者、テナント入居者、委託先業者すべてをお客様ととらえ、気持ちのいい接客を行います。



【毎年全職員を対象とした接客研修を実施】

(ウ) 貸館利用者へのサービスの向上

- 現行の貸館利用料について、複雑で分かりにくい、当日の気温次第で空調を使うかどうか変わることで料金が事前に確定しない、などの声が多いことから、貸館利用者から徴収する料金を室料のみのワンプライスとして料金設定を見直します。また、備品についても無料とすることで料金をシンプルで分かりやすくします。実質的な値下げになりますが、利便性の向上によって利用件数が増えるため、全体としては増収を見込みます。 **新規**
- 貸館の運用については、県立の施設予約システムである「とっとり施設予約サービス」に参画しています。これを引き続き継続し、システムからの空室照会・予約・キャッシュレス支払いなどに対応し、高い水準での利便性を確保します。
- 全ての会議室に有線LAN・無線LAN双方のインターネット環境を完備し、また、貸出用の大型モニターや会議用マイク、スピーカーを用意しています。コロナ後も根強いウェブ会議やリモートワークの需要に応えます。



【大型テレビを導入し、複数参加のweb会議に対応】

- 多目的ホールは、本格的な飲食を伴う大人数の会食・式典等(最高270名まで)が可能な施設として、地域のニーズに応えます。ケータリングについては制約を設けず貸館利用者が任意の業者を使うことができますが、利用者から相談を受けた場合は、業者紹介も行います。

・運営方法: 委託(紹介)

内容	提供方法
会議等への コーヒーサービス	直営の「TOWER's CAFE」(タワーズカフェ)から会議室・多目的ホール等の会場へケータリングサービスを行います。
会議等への弁当提供 集会等へのオードブル	利用者が自由に選定いただけますが、紹介の依頼があった場合は隣接する「お食事処 美なと亭」が運営する「仕出し割烹しげよし境港店」を紹介します。
大型の会議等への 本格的なバンケット等の提供	利用者が自由に選定いただけますが、紹介の依頼があった場合はタワーでの実績が豊富な「株式会社ホテルマネージメント米子(ANAクラウンプラザホテル米子運営会社)」を紹介します。

(エ) 子育て世帯へのサービスの向上

- 子供連れや妊娠中の女性が長時間並ばずに入場できる「こどもファスト・トラック」に取り組みます。混雑が予想されるイベント時には、こども連れの方の優先案内や専用レーンを設置するなどの運用を検討します。実施の際には、他の利用者に理解と協力を求める内容の書面を大きく掲示します。また、子育て家庭の優先によって一般の利用者が大きな不利益を受けることがないように実施に当たってはイベントや日時などの対象範囲について十分に検討を行います。 **新規**
- 授乳室を分かりやすく、使いやすく整備するとともに、緊急時の紙おむつの提供や、粉ミルク用のお湯のサービスなどを管理事務所でを行います。 **新規**
- 館内の子育て支援設備(多目的トイレ・授乳室・キッズコーナー・管理事務所)について、館内各所やホームページに案内図を掲示して周知を行います。 **新規**

(オ) 全ての方に楽しんでいただくためのユニバーサルサービスの向上

- 館内の表示や展示の案内等にユニバーサルデザイン及び「やさしい日本語」を積極的に取り入れて、誰でも安全・安心に利用できる利便性を確保します。
- また、鳥取県の「障がい者とともに暮らす共生社会の実現」の理念に賛同し、独自の減免制度として、指定難病の方とその介助者にも減免措置を行います。 **新規**
- 病気や高齢の方の紙おむつ等の処分に対応するため、男性用トイレについても全ての個室にサニタリーボックスを設置しています。
- 障がいのある方が減免制度を利用される際には、デジタル障がい者手帳サービスの「ミライロ ID」の提示も対象とします。

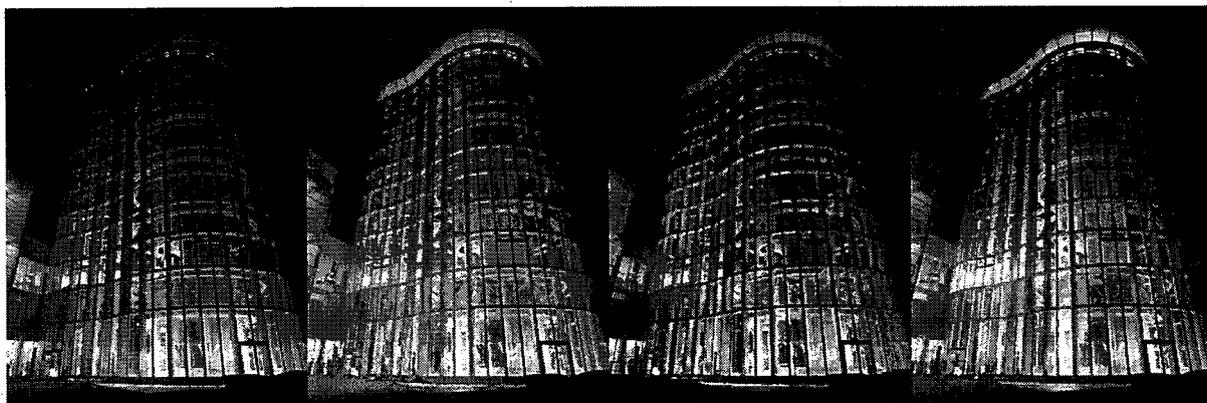
(カ) キャッシュレス決済への対応

- 利用者の利便性確保のため、各種クレジットカード、電子マネー、QRコード決済による支払いに対応します。
- 入館料だけでなく、展望喫茶、貸館料など、様々なお支払いに対応します。



(キ) タワーのカラーライトアップの実施 **新規**

- タワー棟に多色対応LED照明機器を新設し、さまざまな色のライトアップを実施します。
- ライトアップは、全日本タワー協議会の加盟タワーと連携してピンクリボンキャンペーン(乳がん啓発)、ブルーライトアップ(糖尿病啓発)などの全国キャンペーンに合わせて実施するほか、サッカー日本代表の試合日などに行うことで話題作りを行い、写真愛好家などによるSNS投稿による露出増も期待できます。
- 個人・企業によるカラーライトアップの要望にも応えます。日本海に映えるタワーの光を使ってさまざまな思い出づくりをしていただくことができます。全日本タワー協議会に加盟する他のタワーの事例を参考に、応援するアイドルの誕生日にメンバーのイメージカラーのライトアップを行う「推し活」や、多目的ホールを夜間ご利用いただく際に企業のイメージカラーにライトアップを行うなどの需要を想定しています。(個人・企業の要望の場合は有料サービスを想定しています)



【カラーライトアップ設備を新規導入※写真はイメージです】

ウ 施設の利用促進に向けた取り組み

(ア) イベントによる利用促進の取り組み

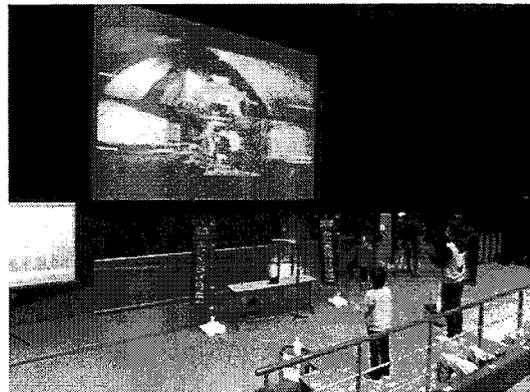
- タワーに賑わいを作るには、イベントの実施が重要です。当財団の集客イベントの考え方は次のとおりです。
- 施設の集客を促進するため、積極的にイベントを実施します。
- イベントについては、地元団体・地元企業・地元メディアと連携し、鳥取ならではのイベントを開催します。
- また、イベントに参加する市民団体と観光客の交流を促進し、イベントを通して、自分たちの地域や活動の紹介を行うことで、地元民のシビックプライドの醸成を図ります。

a) 地域発のイベントの芽を育て、観光誘客・賑わいづくりのコンテンツを創出

- イベントについては、他所から持ってくるだけではなく、集客が見込める魅力的なイベントを地域で生み出すことが重要と考えています。そこで、鳥取県内や中海圏域で活動する団体や個人が、新たに夢みなとタワーを会場として開催するオープンイベントについて支援を行う「夢みなと賑わいプロジェクト」を創設します。 **新規**
- 具体的には、イベント運営経験の豊富な職員による助言や、参加団体同士のマッチング、情報発信の協力のほか、会場使用料や広報費の補助も行います。こうした取り組みにより、地域発のイベントコンテンツを育て上げ、観光客と地元団体との交流、地元文化の発信を促進することで、地元住民のシビックプライドを醸成します。
- 令和4年5月から、米子市を拠点とする「いいじゃんプロジェクト」の主催する「にゃんにゃんフェスタ」に対して試験的に広報協力などの支援を実施しています。こうした経験から、イベントを新規で立ち上げる際に起こりやすい困りごとについて、解決の手助けを行うことができます。

b) 地域の団体との連携によるイベントの実施

- 境港市、境港市社会福祉協議会、児童健全育成団体、福祉団体などと連携して、地域の子どもたちのためのお祭りや、障がいのある方の社会参画のためのイベントを開催しています。
- 一般社団法人鳥取eスポーツ協会と連携し、境港にふさわしいeスポーツである、「カニノケンカ in 夢みなとカップ」を開催しています。過去の開催では全国的になんども取り上げられるなど話題性があり、境港のPRにもつながりました。継続して実施することで認知度を高め、より大きな大会へと育てていきます。



【全国的に話題となった「カニノケンカ」大会】



【夢みなと子どもまつり】



【ほっとはあと&福祉ふれあいまつり】

2 業務の実施計画

【地域団体と連携する主なイベント】

イベント名	連携相手	開催時期	概要
ほっとはあと&福祉ふれあいまつり	境港市 県内の福祉関係団体	6月	縁日やクイズラリー、スタンプラリーなど
夢みなとこどもまつり	境港市社会福祉協議会 境港市の幼・保育園	7月	園児たちの発表会やはたらくるま大集合など
eスポーツ大会	(一社)鳥取県 eスポーツ協会	11月	「カニノケンカ in 夢みなとカップ」など、特色のあるeスポーツ大会

c) 地元メディアと連携した大型イベントの実施

- 春休みからGWの期間及び夏休み期間には、地元新聞社と連携した大型イベントを実施し、年2回のイベントで計4～6万人の集客を実現しています。年間の入館者数の約半数を占める重要な事業です。今指定管理期間についても、新聞社や放送局と連携し、地方では開催が難しい大規模なイベントを定期的で開催していきます。
- 大型イベントは、恒例催事として定着し、県民の皆様から親しまれているほか、観光シーズンにおける集客力アップの目玉となっています。

【前指定管理期間中における大型イベント開催実績】

開催時期	イベント名	動員数	内容
令和元年春	ダンボール遊園地2019 恐竜ワールド	約3万人	日本海新聞社と共催 ダンボールで作られた遊具など
令和元年夏	タヒチの海の水族館	約4万人	日本海新聞社と共催 移動水族館でタヒチがテーマ
令和2年春	コロナによる中止	—	
令和2年夏	リアル謎解きゲーム～ネコひげ海賊団と人魚の塔の秘宝～	約8千人	夢みなと公園まつり実行委員会として日本海新聞社と共催した中規模開催
令和3年春	ざんねんないきもの事典	約2万人	日本海新聞社と共催 人気の本をテーマとした展示
令和3年夏	沖縄の海とサンゴ礁の水族館	約2万人	日本海新聞社と共催 移動水族館で沖縄の海がテーマ
令和4年春	コロナによる中止	—	
令和4年夏	アリスインマジックワールド	約2万人	日本海新聞社と共催 アリスをテーマにトリックアート等を展示
令和5年春	帰ってきたダンボール遊園地 アニマルワールド	約3万人	日本海新聞社と共催 ダンボールで作られた遊具など
令和5年夏	旅する光の切り絵展	約3万人 (計画)	日本海新聞社と共催 中四国初開催の光の切り絵展



【令和3年.春「ざんねんないきもの事典」】



【令和3年.夏「沖縄の海とサンゴ礁の水族館」】

e) 大小さまざまな主催イベントの実施

- 夢みなとタワーの管理運営を継続して行ってきた中で、様々な人気のイベントを生み出してきました。これらは施設の恒例行事として県民生活にも定着しており、今後も継続して開催していきます。※詳細は P30、31に掲載

【主なイベント】

イベント名	開催時期	概要
夢みなとフリーマーケット	3・6・9・12月	出展ブース37店舗が集まる屋内型としては山陰最大級のフリーマーケット
国際交流の日	年2回実施	環日本海諸国の文化を紹介するために、各国の食や音楽などを楽しめる。入館料無料。
その他季節のイベント	通年実施	ハロウィンやクリスマスなど時期に応じた様々なイベントを開催※年間計画は別途記載

(イ) 常設展示の魅力向上による集客促進

- 3階の展示室について、各国を代表する風景をトリックアートにした写真スポットを新設します。民族衣装を着用しながら、ユニークな記念撮影が出来ることで、SNS等での露出が広がることも期待できます。※詳細は P9に掲載 新規

(ウ) 施設の利用促進に向けた広報の取り組み

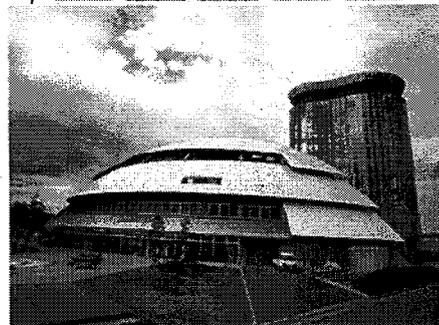
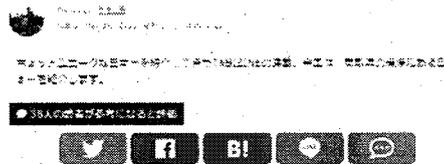
- 「日本一低いタワー」と「テンセグリティ構造としては世界的に高い塔」を2つの柱として、施設の存在を広く全国へ発信します。
- ターゲットに応じたきめ細かな広報を実施するとともに、広告効果を分析し、常に改善を続けて効率のよい広報を目指します。

a) 建物のユニークさをアピールし、広く全国に情報発信を行います

- 「日本一低い」と「テンセグリティ構造としては世界的にも高い」という相反する特長は夢みなとタワーならではのユニークさであり、旅行メディアなどで全国的に取り上げていただいています。常設展示におけるテンセグリティ紹介コーナーなどの拡充に合わせてこの切り口からのアピールを行うことで更に全国的な露出を増やします。



【実はこれが日本一】もっとも低い「夢みなとタワー」は世界一の塔でもあった



【旅行メディア「TABIZINE」にテンセグリティ構造について掲載されました】

b) SNSを通じた施設のファン獲得と、ファンによる情報発信の増加

- 各種SNSは公式アカウントからの一方的な情報発信に留まらず、施設について情報を発信していただいたアカウントへのお礼や返信を行うことで、情報発信者とのつながりを深めます。こうした取り組みで施設のファンを増やし、情報発信力を高めます。

c) ターゲットに応じたきめ細かな情報発信

- 情報発信については、下記のようにターゲットごとに広報手段を選定し、効率的かつ効果的に実施していきます。
- 広告効果については、利用者アンケート等を通じて広告実施エリアと、非実施エリアの比較等を行うことで効果を検証し、次回以降の改善につなげます。

ターゲット	広報手法
若年層	インターネットとSNSを活用します。建物のユニークさや、境港市の魅力を訴え、ウェブメディアの誘致を積極的に行います。 新規
子育て層	インターネットにて、周辺観光時の立ち寄り処として、アピールするとともに、子供向けイベント時にはSNSにて情報発信を行います。授乳室やキッズメニューの取り組みなどを紹介し、小さな子供を連れていても安心して楽しめることを、子育て層に訴求します。
中高年層	印刷物を中心にアピールします。具体的には、地元新聞への広告や記事の掲載、境港市報や商工会議所だよりへの情報掲載、公民館等へのチラシの配布を行います。
大型イベント	地元メディアと共催することで、露出を拡大し、大規模の集客を実現します。
幼児児童向けイベント	学校や幼稚園・保育園を通じて各家庭にチラシを配布します。
周辺観光客	市内の駐車場等に屋外看板の掲出を検討します。ドライブ客の多い水木しげるロードの観光客にプラスαの魅力のアピールし、夢みなど公園一帯への周遊を促します。 新規
海外個人客	インターネットとSNSを活用します。境港観光協会と連携し、英語字幕付のタワーを含む境港市周辺を紹介するPR動画を作成します。動画は、境港観光協会やタワーのホームページで紹介するほか、海外のプロモーション活動やセールス活動時にも活用します。 また、重点地域を絞り込み、当該地域の各種メディアへの取材記事や広告の掲載により、FIT客の取り込みにも積極的に取り組みます。 新規

(工) 営業活動による利用促進の取り組み

a) インバウンド誘客活動について

- インバウンド誘客については、コロナ禍前より利用の多かった中国・韓国・台湾を中心に誘客活動を行います。
- 右図のように、同地域からの訪日客は、現状はコロナ禍前を大きく下回っていることから、来年以降の伸びしろであると考え、誘客を強化します。
- タワー1階物販施設に大型免税店を置くことで、施設への誘客のみならず、国内他地域とのインバウンド団体の誘客競争において、鳥取県西部地域全体が優位性を保つ効果が期待できます。**新規**
- インバウンド誘客については、国別に誘客戦略を策定し、5カ年のロードマップを定め、着実に実施していくことで、毎年利用者を増やす計画としています。**新規**
- 免税店を運営する(株)永山と連携してインバウンド団体ツアーの誘客活動を行います。
- 国内外で開催されるインバウンド商談会について、当財団が一体となって積極的に参加いたします。旅行会社のニーズにあった提案を行うことができます。

3月の訪日客は米国などが「コロナ前」超え

	訪日客数	2019年3月比
シンガポール	52,700人	20.6%
米 国	203,000	15.0
ベトナム	53,600	11.9
豪 州	45,200	2.3
韓 国	466,800	▲20.3
タ イ	108,000	▲26.8
台 湾	278,900	▲30.7
中 国	75,700	▲89.0

(注)▲はマイナス。出所は日本政府観光局

【訪日客の状況】※4月19日 日本経済新聞より



【海外の商談会への参加】



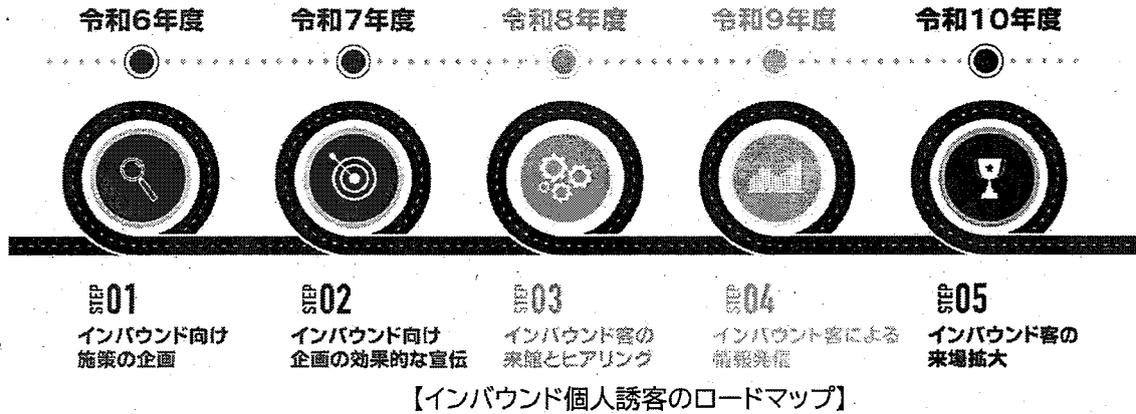
【海外旅行会社への営業活動】

- 個人の誘客については、SNSによる情報発信を強化します。動画による情報発信の際には英語字幕を付けるなど、外国語に対応します。**新規**

ターゲット	誘客手段
中国本土・韓国	(株)永山のもつ中国・韓国のコネクションを最大限に活用します。特に再開が決定した米子-ソウル線(エアソウル)などを利用した団体ツアーを積極的に誘致します。
台湾	台湾の観光レップである日盟国際と提携し、台湾での現地PR業務やメディアの招請、現地での商談を行います。日盟国際のメディアや旅行会社との豊富なネットワークを生かし、誘客につなげます。 新規
香港	現地の旅行メディアで大きな影響力のある楽吃購(ラーチーゴ)をはじめとした各種メディアへの取材記事や広告の掲載により、FIT 客の取り込みにも積極的に取り組みます。 新規
その他地域	インターネットとSNSを活用します。境港観光協会と連携し、英語字幕付でタワーや境港市周辺を紹介するPR動画を作成します。

【国別の誘客戦略】

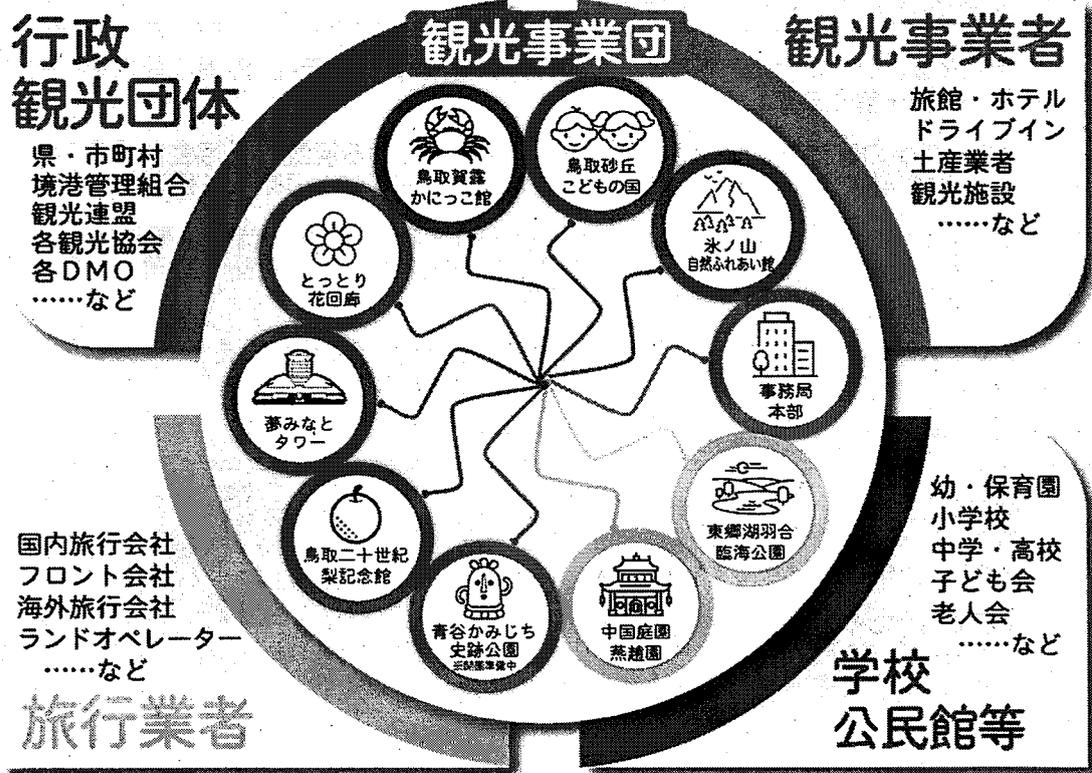
2 業務の実施計画



b) 国内向けの営業活動

- 当財団は、鳥取県内の観光施設を一括で運営しながら、複数の拠点が有機的につながっています。それぞれが得た情報や人脈を組織一体で共有することで施設単独で集客を行う場合に比べてはるかに大きな効力を発揮します。
- 鳥取県の観光連盟、各地域の観光協会、旅館組合等と連携して、県内への誘客のための県外セールス活動やキャラバン、観光情報説明会等への参加を行っています。
- 鳥取県内の日帰り観光施設で構成される「鳥取県観光施設連絡協議会」に加入し、鳥取県内への観光客誘致のための様々な活動を、会員相互で協力しながら行っています。
- 「鳥取県教育旅行誘致促進協議会」に加入し、教育旅行向けのメニューの開発や、県外学校、旅行会社等へのセールス活動を行っています。

鳥取県内の観光施設一括運営による効率的な集客体制



※管理運営施設はR5年7月現在のものです

【当財団の誘客体制】



【合同商談会へ参加】



【観光PRにも積極的に参加】

(オ) 関係機関、関係団体等と連携した利用促進の取り組み

a) 一般社団法人境港観光協会との連携

- 境港観光協会の会員として、情報収集や意見交換及び連携事業の実施等を行います。各種広報活動、イベント等において相互が広報活動を行います。
- 境港観光協会が境港エリアの広告宣伝を行う際には、夢みなどタワーも合同で広告宣伝の実施を検討します。単独での宣伝よりも高い効果が見込めます。
- タワーのみならず周辺施設の誘客促進を図るため、境港市をはじめとした大山・中海・宍道湖エリアの注目情報について、館内のデジタルサイネージ及びホームページで情報発信します。 **新規**
- 境港観光協会が運営するネットショップを通じて様々なトリピーグッズを販売し、『鳥取県のキャラクター』であるトリピーの人気拡大を図ります。
- 自主事業として行う土産物店兼ソフトクリーム売店の運営を再委託します。 **新規**
※詳細は P28 に掲載

b) 境夢みなどターミナルとの連携

- 境夢みなどターミナルと連携し、大型客船乗客の情報を元に、外国人旅行客の受け入れ態勢を整えます。
- クルーズ船の寄港時には、観光案内業務を委託している境港観光協会が境夢みなどターミナル内に案内所を開設し、周辺観光施設やタワーへの来館を促します。
- オプションツアーに参加しないフリー客が多い等の乗船客の情報を事前に入手し、新設する土産売店に特設コーナーを設けて、地元の伯州綿製品や和菓子の販売を行うなどの対応を行います。 **新規**
- クルーズ船の入港時の様子を見たい、撮影したいという要望に応じて、巨大客船の寄港時には展望室の営業時間を早めて対応いたします。 **新規**

c) 境港商工会議所との連携

- 境港商工会議所と連携し、境港市内に全戸配布されている「境港商工会議所ニュース」に毎月イベント情報を掲載しています。
- 毎月のイベント情報だけでなく、取材記事などでも取り上げられることで、地域住民に対して、漏れなく施設の取り組みを伝えることができます。



【毎月のイベント情報は境港市内全戸に配布される】

d) つなぐ！米境プロジェクト実行委員会との連携

- 鳥取県西部総合事務所、境港市観光課、米子市観光課が事務局を務める「つなぐ！米境プロジェクト実行委員会」に参画し、サイクリングイベントの実施や、サイクリングコースの広報宣伝を行っています。
- 館内エントランスホールにデジタルサイネージを置き、弓ヶ浜サイクリングコースを紹介する動画を上映することで、利用促進を図ります。



【実行委員会でサイクリングイベントを実施】



【とっとり自転車道 白砂浜の弓ヶ浜サイクリングコース
鳥取県庁発行 白砂浜の弓ヶ浜サイクリングコース

【サイクリングコース紹介動画を館内で上映】

e) 弓ヶ浜サイクリングコースきれいに守り隊との連携

- 「弓ヶ浜サイクリングコースきれいに守り隊」の隊員として、定期的にサイクリングコースのボランティア清掃活動に参加しています。
- 活動を通じて、サイクリングロードの利用者、サイクリスト団体、地域住民などの声を聞き、運営に反映することができます。

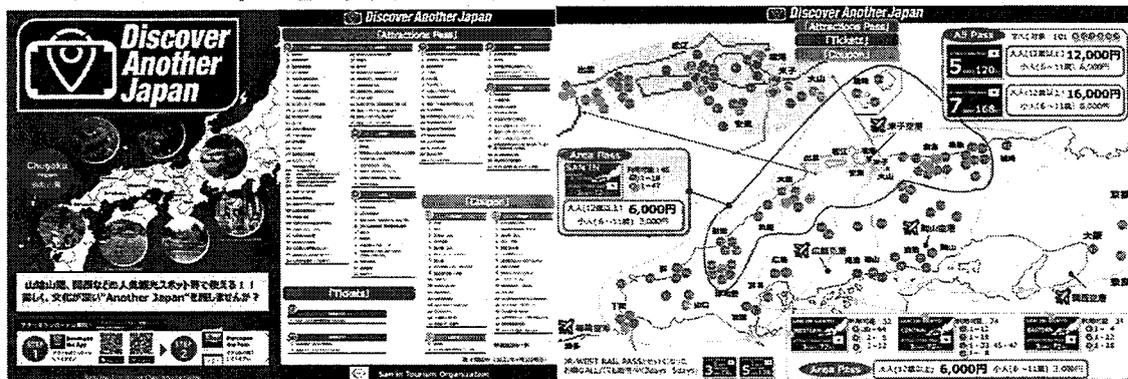


美しい眺め引き立つ

【清掃ボランティア活動に参加】

f) 一般社団法人山陰インバウンド機構との連携

- 一般社団法人山陰インバウンド機構が販売する観光フリーパス『Discover Another Japan』に参画し、外国人旅行者の広域周遊促進に協力しています。



【周遊パス『Discover Another Japan』に参加しています】

g) Sea級グルメ全国大会in境港実行委員会との連携

- Sea級グルメ全国大会in境港実行委員会に委員として参加し、令和6年11月に境港市で開かれる海のご当地グルメイベント「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」の開催に協力しています。

h) 境港市観光振興プラン推進委員会との連携

- 境港市観光振興プラン推進委員会に委員として参加し、インバウンド対策や竹内南地区の賑わいづくりなど、境港市と連携して地域の観光振興に協力しています。

i) さかいみなと漁港・市場活性化協議会との連携

- さかいみなと漁港・市場活性化協議会に委員として参加し、境港おさかなパークなどとの連携を通じて地域の観光振興に貢献します。

j) 夢みなと公園まつり実行委員会等との連携

- 夢みなと公園まつり実行委員会の構成団体として、季節ごとにイベント等を共催し、エリア一体となって集客を行います。※詳細は P14、P30に掲載
- GWとお盆期間中に運行していた周遊バスについては、年間運行日数が少なく効果が限定的となること、水木ロードの来訪者はマイカー客が7割弱を占めていることから、より効果の見込まれるマイカーでの周遊を促す取り組みを新たに検討します。具体的には、周遊マップの作製や、水木しげるロード周辺駐車場への看板の掲出を検討します。
- 周遊バスの運行については、大型クルーズ船寄港時でフリー客が多いなどの情報を事前に入手した場合などに周辺事業者との連携による運行を検討します。

k) 水木しげる記念館・水木しげるロード等との連携

- 水木しげる記念館と連携して、同館とタワーの共通割引券を発行しています。水木しげる記念館のリニューアルオープン後も継続して、水木しげるロードとの相互誘客に努めます。

l) 周辺観光施設との連携

- 水木しげる記念館や由志園等の周辺観光施設をはじめ、周辺の商業施設や中海圏域の宿泊施設等と連携し、各施設利用者に入館料割引券等を配布します。

m) 米子市観光協会との連携

- 米子市観光協会の会員として、情報収集や意見交換及び連携事業への参加等を通じて、地域の観光振興に貢献します。

n) 福祉団体等との連携

- 福祉団体と共同で実行委員会を組織し「ほっとはあと&福祉ふれあいまつり」を開催します。※詳細は P14、P31に掲載
- 鳥取県障がい者就労事業振興センターと連携し、大型イベント開催時やフリーマーケット開催時に作業所などによる「福祉の店」の出店をします。
- 障がい者の作業所を通じてイベント景品やおみくじなどの調達を行っています。
- 実行委員会に参画し「夢みなと子どもまつり」を開催します。
- 地元境港市の学生たちのパフォーマンスの場、ボランティア活動の場を提供します。

o) 国際交流関係団体との連携

- 鳥取県国際交流財団、鳥取県モンゴル中央県親善協会等、国際交流関係団体との連携や、鳥取県・米子市・境港市の国際交流員等の協力を受けながら、異文化の生活や文化に触れる場を提供します。
- 特に、境港市にベトナム国籍の方が多数在住されており、新たにベトナム人国際交流員が配置されたことから、ベトナム文化の紹介を行うイベントを新規で開催します。

p) 鳥取県水産試験場及び漁協等との連携

- 県水産試験場や漁協等との連携により、タワー内に日本海で獲れる魚など海に関する情報発信コーナーを設置し「水産の街境港」をPRします。

q) 全日本タワー協議会との連携

- 全日本タワー協議会に継続して加盟します。総会や実務者会議への出席を通じて、全国のタワー間のネットワークを強化します。
- 全日本タワー協議会の主催する「全日本タワー協議会スタンプラリー」「展望の日」等の事業に参加し、タワーファンを集客します。



【全日本タワー協議会スタンプラリーに参加】

【全日本タワー協議会の総会・実務者会議に出席】

(カ) 達成目標

- 大型イベントを安定した集客の柱に据え、インバウンド誘致、地域イベント振興を通じて、毎年着実に入館者数を増やしていく計画としています。最終年度には年間12万人の入館者数を目標とします。
- なお、社会情勢等の変化があった場合は、鳥取県との事前協議を行った上で、適切な目標を設定してまいります。

基準数 平成30年	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
107,609人	110,000人	112,000人	114,000人	117,000人	120,000人